

赤土流出対策 申請受付はじまります！

大切な畑の土を守りたい

石垣島は、傾斜が急な地形で河川も短いという特徴から、沖縄県内の中でも赤土の流出がとても激しい地域になります。そこで石垣市赤土協議会では、農地からの赤土の流出量を少しでも削減させるため、3つの対策支援を行っています。

流出対策
無料！



赤土流出
約60%
削減



赤土流出
約30%
削減

※ PPバンドは設置後に外させていただきます。



赤土流出
約60%
削減

グリーンベルト

畑の周りにベチベルという植物を植えることで、畑からの流出水の流れを弱め、ろ過されることにより赤土の流出を抑えることができます。また、生長したベチベルを刈取り敷草にすることで、さらなる赤土対策にもなり雑草も抑制できます。赤土協議会では、苗の提供から植付けまで支援します。

葉ガラ梱包

葉ガラ梱包とは、製糖する際に出るサトウキビの葉ガスを裁断、圧縮、梱包したもので、畑の周りに設置し赤土の流出を抑えます。また、崩れた後は敷草にもなり、その後は鋤き込むことで分解が進み有機物の還元につながります。赤土協議会では、葉ガラ梱包の提供から圃場への運搬設置まで支援します。

緑肥

りよくひ

畑にすき込み肥料にする植物を緑肥といいます。農作物を植えない時期の畑にクロタリリアなどの植物を植え、土がむき出しになる裸地化を避け赤土の流出を防ぎます。また雑草の抑制や、土の団粒化、窒素増強などの土壌改善効果も期待できます。赤土協議会では、クロタリリアの種子を資材支援します。

石垣市赤土等流出防止営農対策地域協議会

お申込み窓口

石垣市役所2階 農政経済課

■ 葉ガラ、緑肥の対策支援は、伊原間、白保、宮良、名蔵、川平地区のさとうきび畑が対象となります。
なおグリーンベルトについては、石垣市島内の全農作物の畑が申込み可能です。



080-8379-8823

080-8379-8824



赤土流出防止プロジェクト
red soil runoff prevention project